（別添資料１）

事業所名	放課後等デイサービス　和デイ	支援プログラム	作成日	2026 年	2 月	1 日

法人（事業所）理念	法人：「“夢と希望を創造する”清浄園」					
支援方針	＊遊びながら学ぶ支援…こどもが笑顔で楽しく「遊ぶ」なかで、様々な学びがあります。これを大切な成長のチャンスと捉えます。 ＊季節や一年を通した行事などを学ぶ支援…日本の四季を肌で感じ、春夏秋冬の行事に参加することはこどもの成長にも影響します。「楽しい思い出」づくりのお手伝いをします。 ＊運動や文化的活動への取り組み…運動や創作活動プログラムへの取り組みを積極的に行い、一人ひとりのこどもの感性を豊かにします。 ＊個別療育・集団療育…こども一人ひとりが抱えている課題や特性に配慮し、しっかりと寄り添った個別の支援を実施します。 ＊地域支援…法人の責務である社会的養護について、それらを必要とするこどもやそれらを取り巻く人達の支援を行います。					
営業時間	午前９ 時	0 分から	午後5 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり
	支　援　内　容					
健康・生活	◆健康状態の維持・改善 健康な心と身体を育て、こども自ら健康で安全な生活が送れるように支援します。日々の健康状態については、保護者さまからの連絡帳等を通して確認します。事業所でのチェックとしては、意思表示が困難なこどもに対しては、小さなサインから気付けるようにきめ細やかな観察を行い、自ら意思表示の出来るこどもに対しては検温や口頭での聞き取り等行います。利用中に体調の変化がある場合には適切な対処し、保護者さまへの状況の報告を迅速・丁寧に行います。 ◆健康の増進 睡眠・食事・排泄等の基本的な生活のリズムを身につけられるよう支援します。学校休業日や土曜日、祝祭日においては昼食を利用し食育を実践します。こどもの障がい特性として、口腔内機能や感覚に配慮すること、アレルギー除去食や食べる際の姿勢調整や訓練箸等に関する支援をします。家庭での食事に関しても適時必要な助言等を行い、病気の予防や安全への配慮を行います。楽しみの活動であるクッキングでは、栄養士の資格をもった職員が食材の説明や栄養について、また調理の仕方、片付けなどを教えていきます。 ◆基本的生活スキルの獲得 自ら身の回りを清潔にし、食事・衣類の着脱・排泄等生活に必要な基本的技能を獲得できるように支援します。基本的にはマンツーマンでの対応を基本とし、こどもの障がい特性に合わせた方法で行います。来所時・活動後・帰宅前の片付けや自分の持ち物や共有し使用するものの準備や整理整頓が出来るように支援します。 ◆構造化等を用い環境を整える 生活や活動を通し実践の中でいろいろなことが習得出来るように環境を整え、障がい特性に配慮、時間や空間をこどもに分かりやすく説明します。					
運動・感覚	◆身体機能の活用・周囲との協調性の獲得 個別または小集団での活動にて身体機能の活用を行い、外遊びを含め外で活動や季節に応じたものなどを通じた活動も取り入れます。屋内ではストレッチや体幹運動等の簡単な運動から普段ではあまり使うことのない動作を行いながら、こどもが自分の苦手な動作や運動を認識してもらい、自らその部分を意識し改善できるように取り組みます。活動では相手の言葉をしっかりと聞き、どのように動作に繋げたらよいか考えてもらいます。運動という活動を通じて周囲とペースを合わせ伝え協調性を育てます。またリーダーを担当してもらうことで、こどもたちに「見本となる行動がとれること」「言葉で相手に指示すること」も練習します。 ◆姿勢調整 普段の学習時の姿勢や食事、読書時の姿勢などその場に合った姿勢調整を声かけします。こども自身に意識してもらい、ご家庭での姿勢調整について保護者様にもアドバイスしながら支援します。 ◆生活内に必要な動作・作業の実施 生活の中で必要となる動作・作業（袋開けや紐結び、衣類たたみ等）も実際の場面や活動にて行い、一連の流れを理解し、指先の活用を行うことまた、自分で工夫したりしてできることを増やしていけるように支援します。クッキング等場面でも積極的に手先や視覚・嗅覚等の感覚を活用できるようにしています。人に頼ることも時には必要ですが、「まずは自分でやってみる」と常にチャレンジする事で経験を増やし、そこで上手くいかないことを人に依頼することも学びます。					

<table>
<tr><td rowspan="3">本人支援</td><td>認知・行動</td><td colspan="3">◆感覚や認知の活用…視覚・聴覚・触覚を十分活用し、必要な情報を収集、認知機能の発達を促すために個別または集団活動にて創作活動、身体遊びを行います。
◆知覚から行動への認知過程の発達…一人ひとりのこどもたちがそれぞれの置かれた環境から情報を習得し、そこから自分に必要な項目を選択し行動に繋げると言う一連の認知過程の発達を支援します。始まりの会にて一日の行動スケジュールを提示し、それに沿った行動を支援します。
◆認知や行動の手がかりとなる概念の形成…物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、空間・時間等の概念の形成を図ることによりそれを認知や行動の手がかりとして活用できるようにします。日付や気温、天気などの確認し意識してもらうことで、それらに合わせた行動がとれるようにします。
◆数量、大小、色等の習得…日常生活の中での活動を通じて、こどもの発達段階に対応した数量・形の大小・重さ・色の違い等の習得の為の具体的な働きかけを日常の生活のなかで行います。
◆認知への偏りへの対応…一人ひとりのこどもを適切に評価し、認知の特性を把握し情報を適切に処理できるような環境調整や支援者の関わり方の指導や調整を行います。また、保護者様に対しても認知の偏り等の個々の特性に関する情報を伝え、こだわりや偏食などに対する家庭での具体的な支援を提案します。
◆行動障害への予防及び対応…感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障がいに対して事前に環境調整など予防策を講じ、適切行動の獲得に向けた支援を行います。</td></tr>
<tr><td>言語
コミュニケーション</td><td colspan="3">◆言語の形成と活用…一人ひとりのこどもを適切に評価し、具体物や体験とを言葉の意味で結びつけることにより、体系的な言語の習得や自発的な発声を促すようにします。
◆受容言語と表出言語の支援…こどもの発達段階に応じた話し言葉や各種の文字・記号等を用いて相手の気持ちや意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするように言語を受容し表出する支援を行います。
◆人と相互作用によるコミュニケーション能力の習得…一人ひとりに配慮された場面における人との相互作用を通して、お互いが相手を理解することを含め、コミュニケーション能力のアップの為の支援を行います。特に挨拶や感謝の言葉、謝罪など通常のコミュニケーションにおいて大事なことには力を入れて支援します。
◆指差し、身振り、サイン等の活用…こどもの発達段階に対応するコミュニケーション手段（例：指差し、身振り、サイン等）を選定し、周囲の状況を理解し自分の気持ちが伝えられるように機会を設け、環境や支援方法の統一を実施します
◆読み書き能力の向上の為の支援…障がいの特性に応じた読み書き能力の向上の為の支援を行います。
◆コミュニケーション手段の活用…音声、触覚、簡単な表現、各種の文字・記号、絵カード等のコミュケーション手段を適切に選びそれらをうまく活用しながら、周囲の状況を把握し自分の気持ちが伝えられるように支援します。</td></tr>
<tr><td>人間関係
社会性</td><td colspan="3">◆アタッチメントの形成…人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行います。また、地域活動に参加して人と触れ合い、生きたコミュニケーション力を身につけます。
◆摸倣行動の支援…遊びなどを通して人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係を促し環境調整や関わりを実践します。
◆感覚遊びから象徴遊びへの支援…こどもの発達段階として見立て遊びやつもり遊び、ごっこ遊び等の象徴遊びへ促し、その関わり方をこどもたちに提案し支援者が実践していく中で、少しずつ社会性の発達を支援します。
◆自己の理解とコントロールのための支援…こどもの発達段階に応じた支援者の関わり方を提案し、大人を介在して自分のできることや出来ない事など、自分の行動の特徴を理解するとともに気持ち情動の調整ができるようになる為の支援を実践します。
◆集団への参加への支援…こどもの発達段階や特性に応じた環境調整や関わり方を提示します。その上でこども自らが自発的に集団に参加し手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加出来るよう支援します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">家族支援</td><td>＊送迎時や訪問、来所時等で出された困りごとや相談等について（きょうだい児を含む）助言や提案等
＊各家庭のニーズに応じた延長支援</td><td>移行支援</td><td>＊具体的な移行先との調整、相談援助、連携
＊同年代のこどもとの仲間作り</td></tr>
<tr><td colspan="2">地域支援・地域連携</td><td>＊関係機関（学校・相談支援事業所・こども家庭センター・基幹センター・併用事業所他）との連携及び情報交換
＊地域連携会議（こども部会・専門部会）への参加</td><td>職員の質の向上</td><td>＊毎月の事業所会議の実施
＊本体法人での職員会議・研修への参加
＊自治体主催の研修
＊スキルアップ研修</td></tr>
<tr><td colspan="2">主な行事等</td><td colspan="3">＊季節の行事（お花見　七夕　ハロウィン　クリスマス会　初詣　節分）
＊クッキング（おやつ、ランチ、行事食）
＊お買い物体験　社会科見学　近隣施設（図書館　公園等）へのお出かけ
＊地域イベントへの参加（青の洞門ネモフィラ種まき　コスモスアート）</td></tr>
</table>